



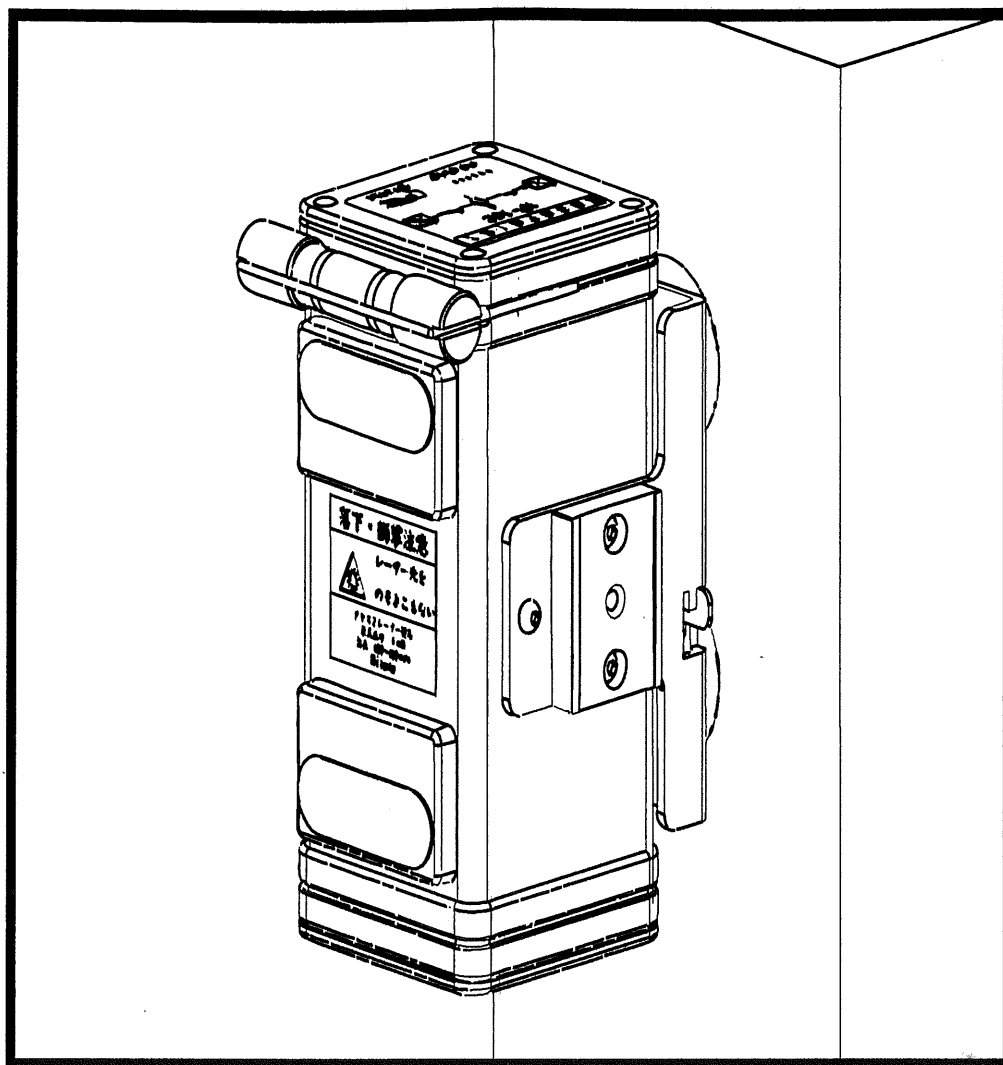
ロボポイント

# ROBOPOINT

VP-102

## 取扱説明書

この度は、リズムのロボポイントをお買い上げ頂き、まことに有り難う御座います。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。



# 御使用上のご注意!



## 注意

VP-102はレーザー安全基準(IEC 60825/JIS C6802)のクラス2に準拠しており、取り扱いの容易な製品ですので、レーザー安全管理者を設ける必要がありません。しかし、下記事項には十分注意してご使用下さい。

\*レーザー光をのぞき込まないで下さい。

\*レーザー光を人の居る方向に向けしないで下さい。

\*本機の分解などは、絶対にしないで下さい。製品保証の対象外となります。

## 注

- 1)本機は-5℃~+40℃の範囲内でご使用ください。
- 2)指定範囲外の温度で使用すると、故障の原因になります。
- 3)急激な温度変化により本機に結露が生じたときは、正常な動作をしない場合があるので、十分に乾燥させてからご使用ください。
- 4)精密機器につき、転倒や転落により狂いが生じるおそれがあります。取り扱いにご注意ください。
- 5)持ち運びは収納ケースに入れて運搬してください。
- 6)免責:当該製品の使用または故障により生じた損害について、弊社は一切責任を負いません。

# 安全上のご注意!



## 危険

使用しない場合は、電池を取り出す  
電池から液が漏れ出すことがあり、危険です。故障の原因ともなります。

レーザー光を直接見ない

レーザー光を直接のぞき込んだ場合、目を痛めることがあります。



## 警告

絶対に分解しない

故障や精度不良につながります。絶対に分解しないでください。

なお、分解された製品は、保証期間内であっても修理・点検が有償となります。

投げない、衝撃を与えない

本製品は精密機械です。衝撃は故障などの原因になります。

収納ケースに入れてある場合でも、乱暴に扱わないでください。

※温度変化の大きい移動は、結露などの障害が考えられます。十分な時間を置いてご使用下さい。



## 注意

直射日光や高温多湿な場所に放置しない

炎天下や湿気の多い場所・高温となる場所に放置しないでください。

性能や寿命が劣化し、故障の原因になります。

使用しないときは収納ケースに入れる

現場などで、本製品を使用しないときは必ず収納ケースにきっちりと収めてください。使用状態のままであれば、倒れる場合など故障の原因になります。

# 各部名称

図 - 1

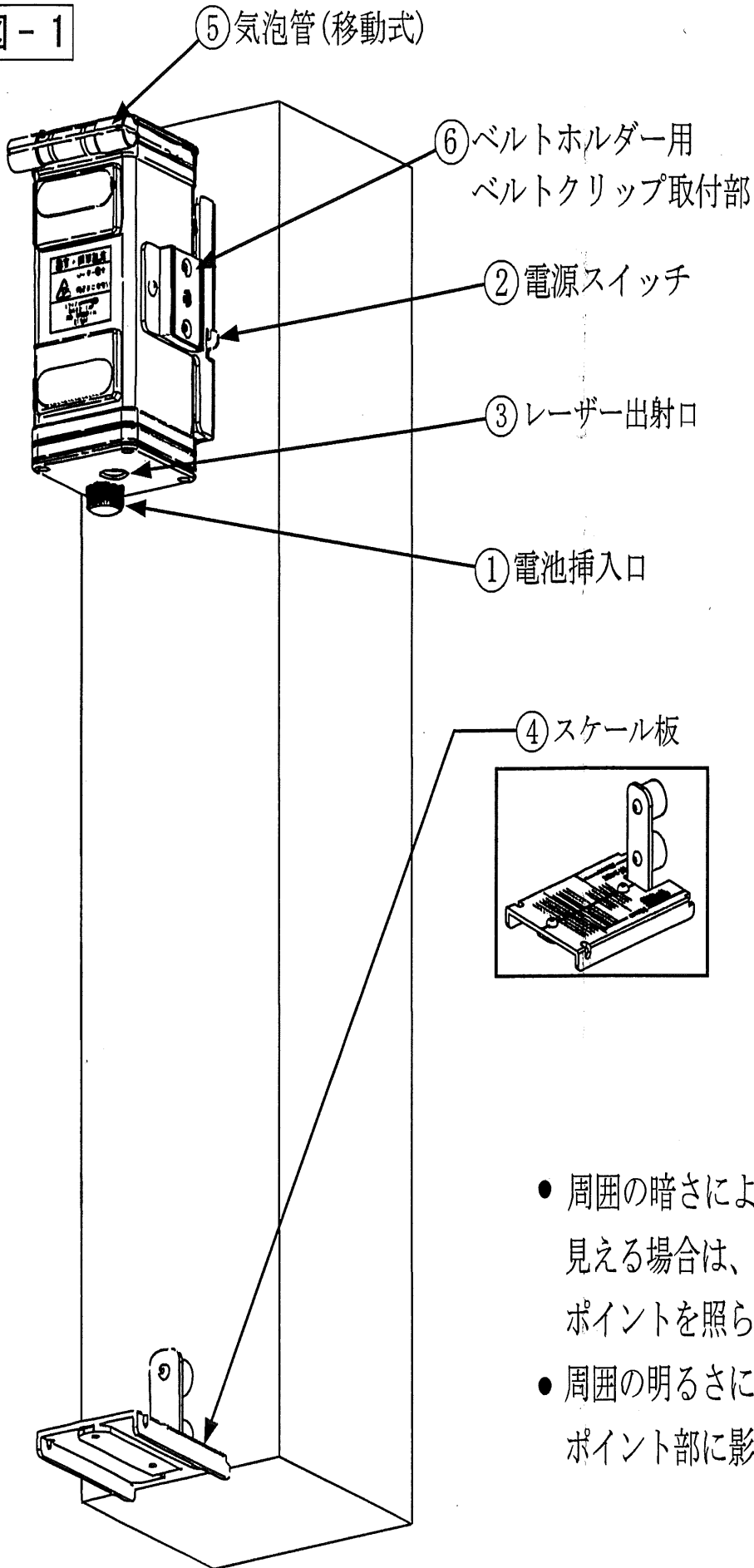


図 - 2

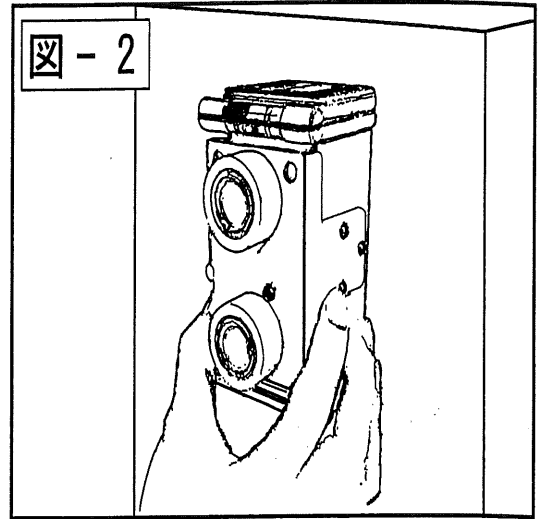
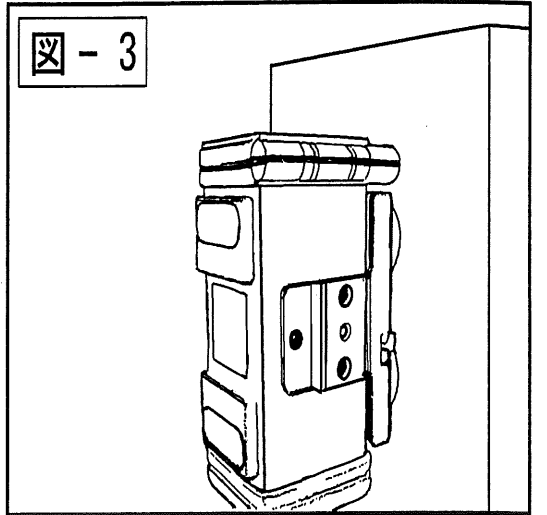


図 - 3



- 周囲の暗さにより、ポイントが明るく(大きく)見える場合は、LEDペンライトやヘッドライトでポイントを照らすと小さく見えます。
- 周囲の明るさによりポイントが見つらい場合は、ポイント部に影を作ると見やすくなります。

## 《 主な使用方法の説明 》

### - 準備 -

電池挿入口①より単4アルカリ電池を2本直列に、マイナス側から入れます。

### - 使用方法 -

本体を鉄骨の上部に吸着させ、⑤の気泡管の気泡が中心(中心近くに)くるように本体をセットして、電源スイッチ②を入れます。

レーザー出射口③近くで、レーザーポイントが鉄骨から50mm付近にあることをスケールで確認します。

次に出来るだけ鉄骨の下側へスケール④を吸着させ、レーザーポイントの位置を読み取ります。

(鉄骨が鉛直であれば、50mmのライン上にレーザーポイントが照射されます。)

#### 【本体の精度点検】

⑤の気泡管を裏側に差し替えて(図-2)本体を180度反転させ、鉄骨に押さえ付け密着させます。この時スケール板30mmラインからの変位量が、正規に吸着させた時の50mmラインからの変位量と同じであれば、精度が出ていることになります。

### ! 故障ではありません

- 測定する傾斜面が±2.5度までは自動制御でレーザーポイントを鉛直としますが、それ以上の傾斜角度ではレーザーポイントが点滅し、鉛直になりません。  
気泡管を横に挿して倒れ具合を確認してください。(図-3)
- 電池が消耗すると自動制御ができなくなる前にレーザーポイントが出射しなくなります。  
電池を交換してください。
- 鉄骨にハンマーなどで衝撃を与えた場合、レーザーポイントが一瞬不安定な動きをしますがこれは鉄骨の振動でセンサーの液が波打つ為に起こる現象です。故障ではありません。

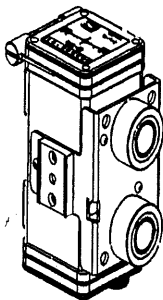
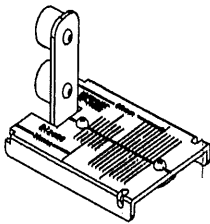
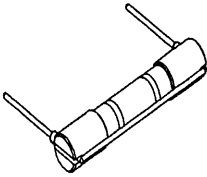
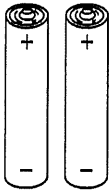

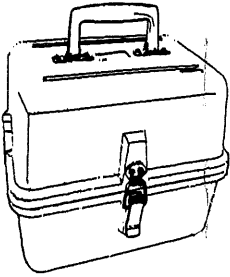

### ! 注意

- 化粧面に傷がつく恐れがあります。薄いテープ等で保護をしてください。
- VP-102は本体を取り付けた側の傾き(倒れ)を表示します。  
非測定方向の傾き±0.75度以内に留意して本体を取り付けてください。  
(気泡管の位置を中心にします。)
- 作業前及び、衝撃を受けた場合は必ず精度点検をしてください。

## — 特 徴 —

- 1軸電子水平センサー(リズム製)とサーボモーターにより±1mm/10m(20秒)と高精度です。
- 重力方式(下げ振りやジンバル)ではないので、衝撃や振動に強くできています。
- 雨風の影響を受けず、ポイントが揺れることなく作業がはかどります。
- 屋内外使用で、外でもポイントが視認できます。
- 防塵防滴構造です。
- マグネット付きスケールにより、ポイントの位置がすばやく読み取れます。
- 市販のツールバッグやフックが使用でき、安全ベルトに装着した状態で移動できます。
- 強力なネオジマグネットを使用しており、鉄骨形状に関係なく本体を吸着させたまま作業が行えます。

## 標準セット

レーザー鉛直器 (VP-102) 	スケール板 (VP-102SC) 	気泡管 	単4形 アルカリ乾電池 LR-3×2本 
取扱説明書 	キャリングケース 	フック取付けビス  M3×6 キャップボルト	

※ 市販品の安全ロープや、各種フック及びLEDペンライトなどを使用する場合は、それらの注意事項をよく読んで使用してください。

# 仕 様

発 光 源	赤色半導体レーザー
出 力	1mW以下変調光
整 準 方 式	センサーによる電子整準方式
精 度	±1mm/10m(±20秒)
自動補正範囲	約±2.5度
非測定方向 傾斜許容範囲	±0.75度(±66mm/5m)
電 源	単4形アルカリ乾電池×2本
電池連続使用時間	約10時間
使 用 温 度	-5~40℃
使 用 高 さ※	最大10m
本 体 外 形	60×80×120mm
本 体 重 量	500g(電池含む)

※ 使用高さは周囲の明るさにより異なります。

## 修理点検の時

本機は厳密な精度で製造されていますが、もし正常に作動しないときや、精度が許容範囲外の時は、弊社又は販売店へご用命下さい。



〒192-0045 東京都八王子市大和田町2-13-7

TEL:042-646-6234 FAX:042-646-6280

ホームページ: <http://www.rhy.jp>

その他、付属品ご入用の場合や、取り扱い方法について困りましたら、  
ご遠慮なくお問い合わせ下さい。